

# イーディスの宝

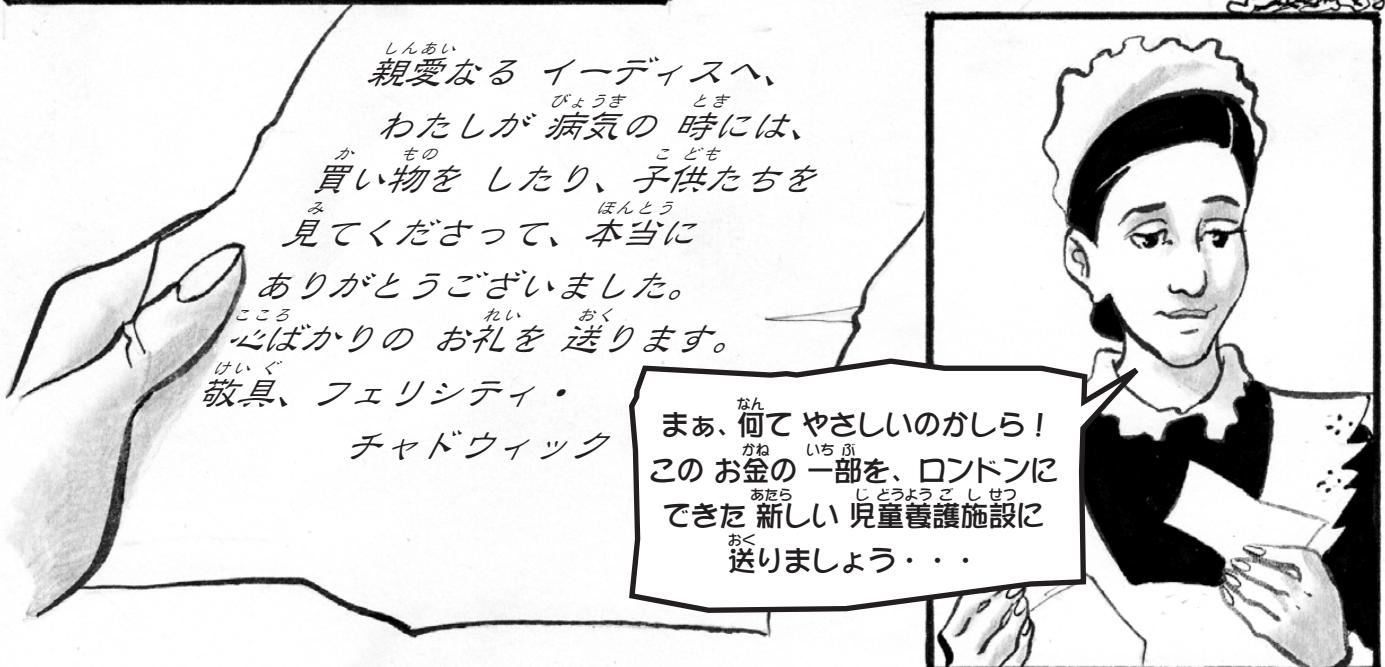
たから

裕福な貴族のレディー・コンスタンス・セルフォードは、他の人たちの助けになるようなことはほとんど何もしませんでした。その一方、メイドのイーディス・ギブオールは、いつも他の人たちを助けることに熱心で、自分のわずかな収入の中から、できる時にはいつでも宣教活動のための寄付もしていました。





ピンポーン！





その夜、レディー・セルフォードは夢を見ました。レディー・セルフォードもイーティスも死んで、天国にいる夢でした。

こちらです、  
コンスタンスさん。

何てステキなお屋敷でしょう。  
まるで宮殿だわ。だれの  
お屋敷ですか？

あなたの  
メイドだつた、  
イーティス・  
ギブオールさんのです。

まあ、  
イーティスがあんなに  
ステキなお屋敷をいただけ  
るなら、わたしはもっと  
すごい所をいただけるに  
ちがいないわ！

さあ…  
あなたの お宅に  
ご案内しますよ。

ふへん…こちらの  
お家は、質素ですわね。  
道がちがうんじゃ  
ないかしら？

もう、すぐ  
そこですよ。





てんごく 行って 神様から 報酬を いただく 時、地上での 行いを 通して 本当に 天国に 宝を 貯えていたのは  
だれかが 分かって、わたしたちは びっくりするかも しません。

「少しづか まかない 者は、少しづか 戻り取らず、豊かに まく 者は、豊かに 戻り取ることになる。」  
(口語訳聖書、コリント人への 第二の 手紙 9:6)